

KYT(危険予知トレーニング) 今日も一日ご安全に！

学んでみよう！

KYT4ラウンド法

KYT(危険予知トレーニング)の代表的な手法である「KYT4ラウンド法」をご紹介します。

KYT4ラウンド法の考え方

1R 現状把握：どんな危険が潜んでいるか

イラストに潜む危険を発見し、危険要因と引き起こされる事故について話し合う

3R 対策樹立：あなたならどうする

絞り込んだ危険ポイントを解決するにはどうしたらいいのかを話し合い、具体的で実行可能な対策を出し合う

2R 本質追求：これが危険のポイントだ

発見した危険を列挙し、メンバーの合意で最も重要な1～2項目に絞り込む

4R 目標設定：わたしたちはこうする

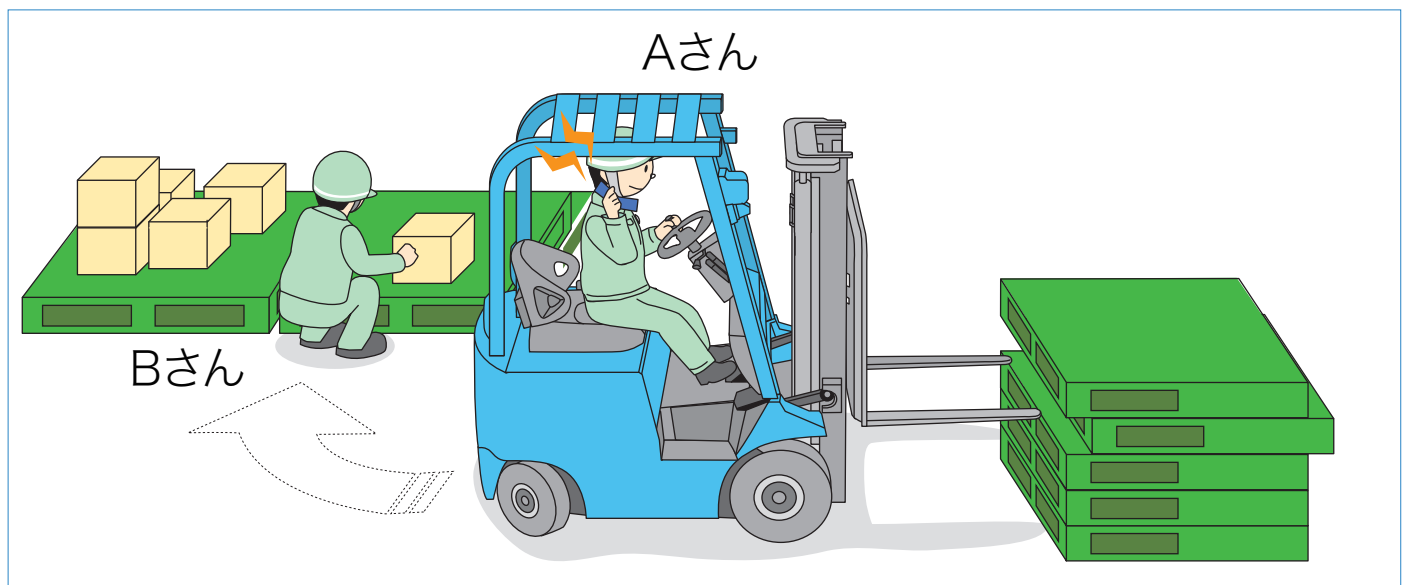
対策をメンバーの合意で絞り込み、「重点実施項目」を決め、チーム行動目標を設定する

実践してみよう！

「本日もKYT日和」

KYT4ラウンド法を使って、KYTの問題に取り組み、安全のための行動目標を考えてみましょう。

問 題



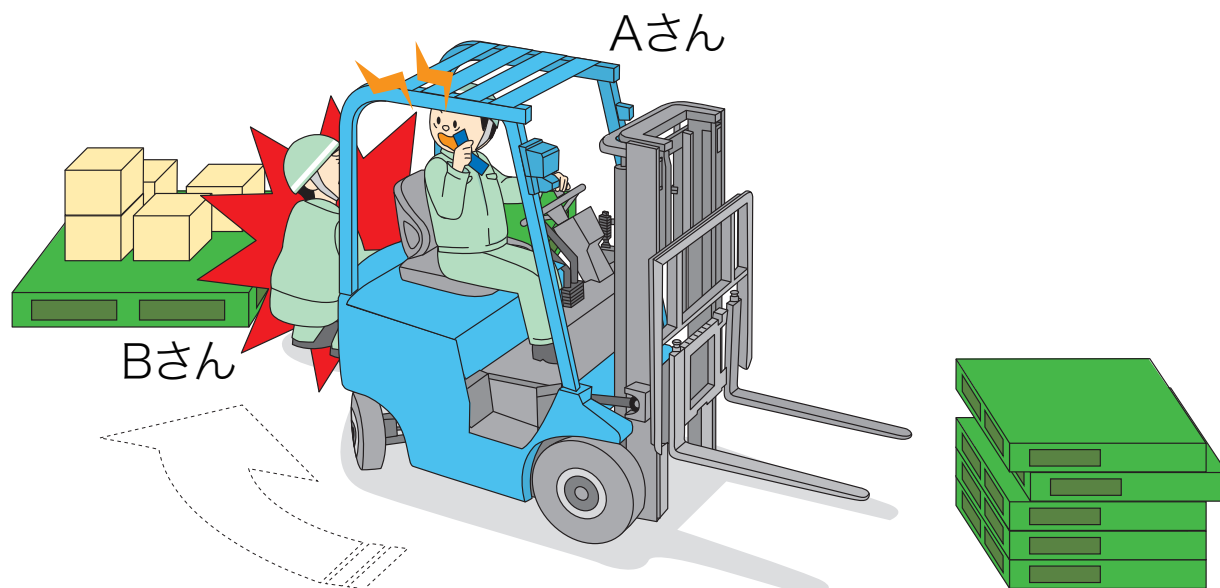
どんな危険がひそんでいますか？

Aさんはバックで方向転換をしています。Bさんは近くで作業をしています。

危険のポイント

- Aさんの携帯電話が鳴っています。
- BさんはAさんの進行方向にいます。

解答例



Aさんは電話の内容に気を取られ、Bさんに気付かず
追突してしまう。

防止対策例

- 1 運転中は携帯電話の電源を切るか、ドライブモード等にして電話には出ないようにしましょう。
- 2 バックする時は後方をよく確認しましょう。

安全用品の導入を検討しよう！

「作業者検知システム(赤外線方式)」

作業者検知システムは、車体後方の赤外線センサーで作業者や障害物を検知し、ブザー音によって注意を促し、事故の発生を未然に防止することが可能です。

※写真をクリックすると安全用品の概要を動画でご覧いただけます。



安全についての意識を高めよう！

「安全講習会」のご案内

全国で、お客様の現場に合わせた安全講習会を実施し、安全な作業現場づくりに貢献しています。

※写真をクリックすると安全講習会でも使用する動画教材の一部がご覧いただけます。



安全講習会お問合せはコチラ